

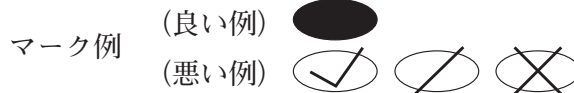
令和6年度（令和5年度実施）
高知県公立学校教員採用候補者選考審査
筆記審査（専門教養）

小学校 特別支援学校 小学部

受審番号		氏 名	
------	--	-----	--

【注意事項】

- 1 審査開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
- 2 解答用紙（マークシート）は2枚あります。切り離さないでください。
- 3 解答用紙（マークシート）は、2枚それぞれに下記に従って記入してください。
○ 記入は、HBの鉛筆を使用し、該当する○の枠からはみ出さないよう丁寧にマークしてください。



- 訂正する場合は、消しゴムで完全に消してください。
- 氏名、受審する教科・科目、受審種別、受審番号を、該当する欄に記入してください。

また、併せて、右の例に従って、受審番号をマークしてください。

受 審 番 号				
万	千	百	十	一
1	2	3	4	5
○	○	○	○	○
●	○	○	○	○
○	●	○	○	○
○	○	●	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○

記入例

(受審番号12345の場合)

- 4 この問題は、【共通問題】、及び【選択問題 小学校】、【選択問題 特別支援学校】の各問題から構成されています。選択問題で受審種別以外の問題を選択して解答した場合、解答は全て無効となります。

- 5 解答は、解答用紙（マークシート）の解答欄をマークしてください。例えば、解答記号 ア と表示のある問いに対してbと解答する場合は、下の（例）のようにアの解答欄の b をマークしてください。

(例)

ア	a	●	c	d	e	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	.	-	±
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

なお、一つの解答欄に対して、二つ以上マークしないでください。

- 6 筆記審査（専門教養）が終了した後、解答用紙（マークシート）のみ回収します。監督者から指示があれば、この問題冊子を、各自、持ち帰ってください。



【共通問題】

第1問

国語

1 次の文章を読み、(1)～(3)の問いに答えなさい。

(齋藤 孝「孤独を生きる」による)

(1) 傍線部①の一文を文節に分けるとその数はいくつになるか。次のa～eから一つ選びなさい。

- a 8
- b 10
- c 11
- d 12
- e 14

(2) 傍線部②の「単独」の対義語はどれか。次のa～eから一つ選びなさい。

- a 共有
- b 協力
- c 参画
- d 共同
- e 一緒

(3) 筆者が述べている内容として、適切なのはどれか。次のa～eから一つ選びなさい。

ウ

- a ひとりであることは孤独であるが、トルストイやシャネルは孤独と向き合うことで、さまざまな作品を創り上げてきた。
- b 本には著者がひとりでかなりの時間をかけて紡いだ言葉が散りばめられており、その本を受け取る私たち読者は孤独である。
- c 本は「単独者の成果物」と言われるように時間の分だけ熟成されるため、読者である私たちもまた一緒に年を重ねながら読む必要がある。
- d 文学には前進し続けるパワーの源となるものがあり、それらの力を利用しながら、シャネルなどの著名人は伝統を受け継いでいた。
- e 本は孤独感を解消する力を持っている。また、著名人の体験を鑑みても本は想像力や創造力を養うものにもなりうる。

2 次の詩を読み、(1)・(2)の問いに答えよ。

ゆづり葉

河井 醉茗

(1) この詩の形式として、最も適切なものはどれか。次の a ～ e から一つ選びなさい。




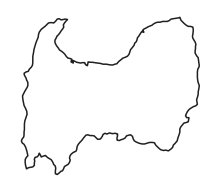

- a 文語自由詩
- b 口語自由詩
- c 口語定型詩
- d 文語定型詩
- e 散文詩

(2) この詩で使われている表現技法として、最も適切なものはどれか。次の a ～ e から一つ選びなさい。

- a 体言止め
- b 反復法
- c 七五調
- d 倒置法
- e 五七調

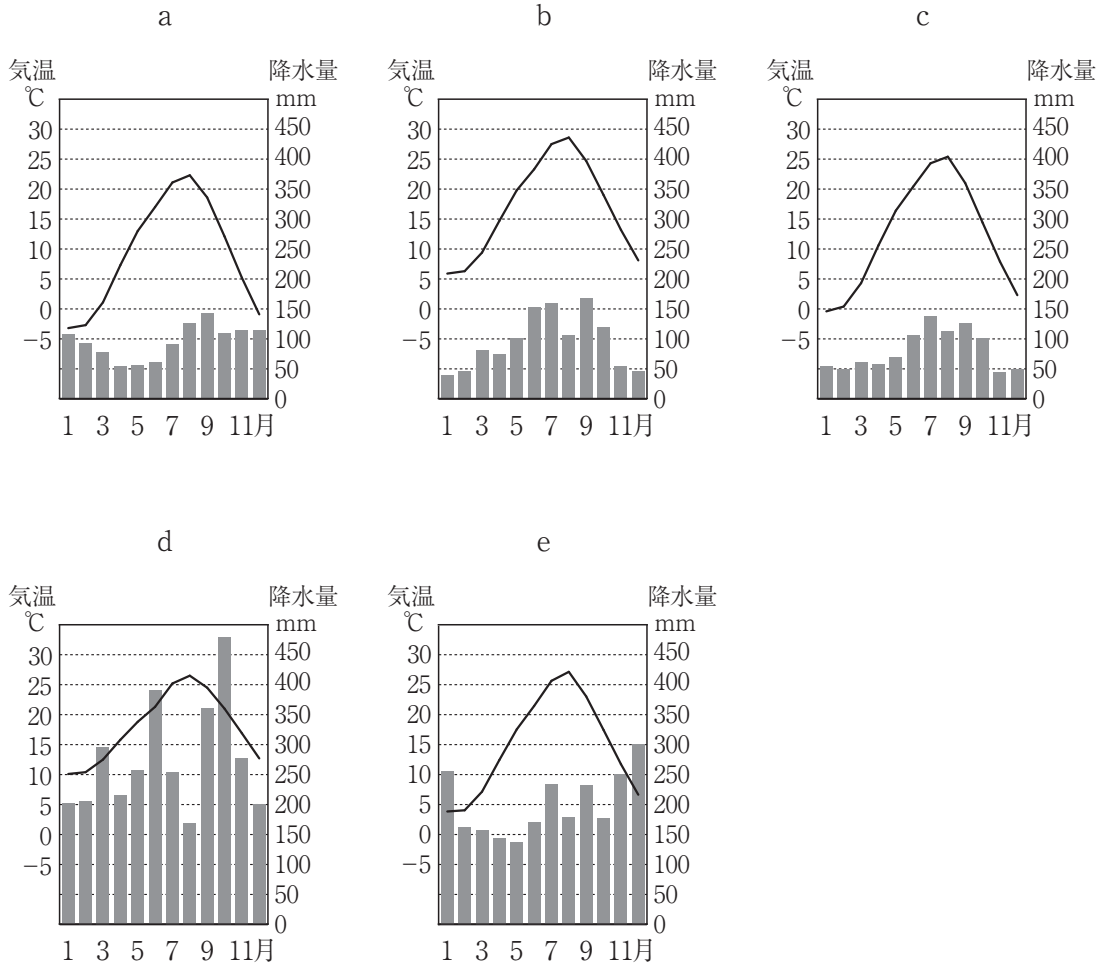
社 会

3 次の表は、ある県の地形と特色について示したものである。地形と特色の組み合わせとして、正しいものはどれか。次の a～e から一つ選びなさい。 カ

	地形	特色
a	 <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 15px; margin-top: 5px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">100km</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南は瀬戸内海，北は山陰地方に接している。 ・ 降水量 1 mm 未満の日数が全国 1 位。 ・ 学生服の生産額全国 1 位。
b	 <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 15px; margin-top: 5px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">100km</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立山連峰から水深1000mを越える湾まで，高低差が4000mの変化に富んだ地形を有する。 ・ 植生自然比率本州 1 位。 ・ 水が豊富で，水力発電や各種用水に利用されている。
c	 <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 15px; margin-top: 5px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">100km</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 木曾・庄内の両川が濃尾平野を形成。 ・ 製造品出荷額等が1977年から連続43年全国 1 位。
d	 <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 15px; margin-top: 5px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">100km</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北は周防灘，東は伊予灘，豊後水道に面している。 ・ 宇佐神宮，臼杵石仏などの歴史的文化遺産がある。 ・ 温泉は，日本一の湧出量と源泉数を誇る。
e	 <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 15px; margin-top: 5px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">100km</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県土面積のおよそ 8 割が山地である。 ・ 県内の最も高い山は四国山地中の剣山。 ・ 世界有数のLED生産地域である。

4 次の図は、日本の5つの地点の1991年から2020年までの気温と降水量の月別平年値を示した雨温図である。金沢市に該当するものを、次のa～eから一つ選びなさい。

キ



(「理科年表2022」より作成)

5 次の a～e の出来事を年代の古い順に並べたとき、4 番目になるものを選びなさい。

ク

- a 永仁の徳政令が発布された
- b 文永の役が起こる
- c 全国に守護・地頭を設置した
- d 承久の乱が起こる
- e 御成敗式目が定められた

6 次の文章は、裁判員制度について述べたものである。(①)～(③)に当てはまる語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下の a～e から一つ選びなさい。

ケ

平成21年から始まった裁判員制度は国民が裁判員として(①)裁判に参加し、裁判官とともに被告人が有罪か無罪か、有罪の場合は刑罰の内容を決める制度である。裁判員が参加するのは(②)裁判所で行われる第一審だけで、第二審からは参加しない。法改正により令和4年4月1日から、裁判員になることができる年齢が(③)歳以上となった。

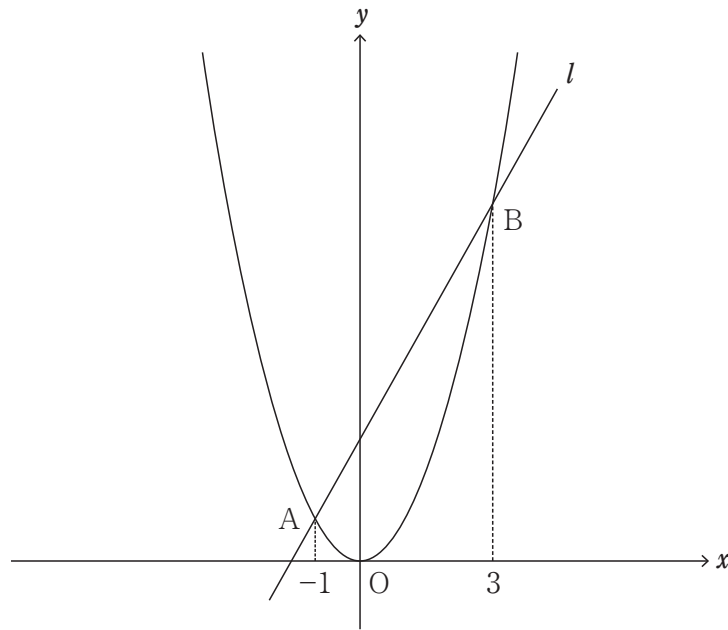
- a ① 刑事 ② 地方 ③ 18
- b ① 刑事 ② 簡易 ③ 18
- c ① 刑事 ② 地方 ③ 20
- d ① 民事 ② 簡易 ③ 18
- e ① 民事 ② 高等 ③ 20

算 数

7 次の a～e の分数のうち、 $1\frac{1}{5}$ 、 $\frac{9}{4}$ 、 $\frac{3}{8}$ のどれにかけても積が自然数となるものを選びなさい。

a $\frac{20}{3}$ b $\frac{40}{3}$ c $\frac{20}{9}$ d $\frac{40}{9}$ e $\frac{40}{27}$

8 次の図のように、放物線 $y = ax^2$ と直線 l が 2 点 A、B で交わっている。2 点 A、B の x 座標がそれぞれ -1 、 3 であるとき、原点を O とする $\triangle AOB$ の面積が 8 であった。 a の値として、正しいものを、下の a～e から一つ選びなさい。ただし、 $a > 0$ とする。

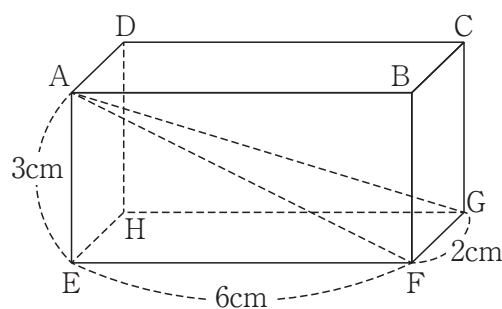


a 4 b 3 c 2 d $\frac{3}{2}$ e $\frac{4}{3}$

9 ある正多角形の一つの内角の大きさと一つの外角の大きさの比は、 $11:1$ である。この正多角形として、正しいものはどれか。次の a～e から一つ選びなさい。

a 正12角形 b 正18角形 c 正24角形 d 正30角形 e 正36角形

- 10 右の図は、 $AE=3\text{cm}$ 、 $EF=6\text{cm}$ 、 $FG=2\text{cm}$ の直方体である。このとき、線分AGの長さとして、正しいものはどれか。次のa～eから一つ選びなさい。



- a 7 b $\frac{15}{2}$ c $7\sqrt{2}$ d $7\sqrt{3}$ e $\frac{15\sqrt{2}}{2}$
- 11 ある果樹園では、リンゴを生産し、糖度12度以上17度未満のリンゴを商品として販売している。次の度数分布表は、商品として販売するリンゴから無作為に800個を抽出して糖度を測定し、結果の一部をまとめたものである。なお、空欄は未記入であることを示している。
- 別の日に商品として販売するリンゴから無作為に1200個を抽出し、糖度を測定したとき、糖度が16度以上17度未満のリンゴは何個と推定されるか。下のa～eから一つ選びなさい。

階級 (度)	度数 (個)	相対度数
以上 未満 12 ~ 13	120	
13 ~ 14	140	
14 ~ 15	160	
15 ~ 16	200	
16 ~ 17		
計	800	1

- a 220個 b 270個 c 320個 d 360個 e 400個

理 科

- 12 5種類の水溶液A～Eを見分けるために、次の表に示す実験を行ったところ、表のような結果になった。塩酸、アンモニア水、炭酸水、石灰水、食塩水に当てはまる水溶液A～Eの組み合わせとして、正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。

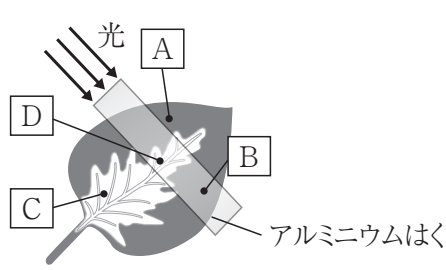
カ

	水溶液A	水溶液B	水溶液C	水溶液D	水溶液E
リトマス紙で調べる	青色→青色 赤色→赤色	青色→青色 赤色→青色	青色→赤色 赤色→赤色	青色→赤色 赤色→赤色	青色→青色 赤色→青色
水溶液を蒸発皿に少量とって熱し、何か残るか調べる	白い固体が残った	白い固体が残った	何も残らなかった	何も残らなかった	何も残らなかった
においをかいで調べる	においはしなかった	においはしなかった	少しにおいがした	においはしなかった	つんとしたにおいがした

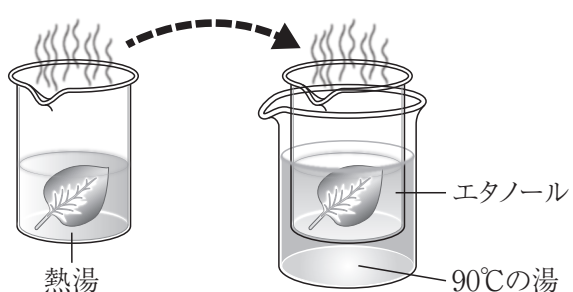
	水溶液A	水溶液B	水溶液C	水溶液D	水溶液E
a	塩酸	石灰水	アンモニア水	炭酸水	食塩水
b	石灰水	食塩水	塩酸	炭酸水	アンモニア水
c	食塩水	塩酸	石灰水	アンモニア水	炭酸水
d	食塩水	石灰水	塩酸	炭酸水	アンモニア水
e	食塩水	炭酸水	アンモニア水	石灰水	塩酸

13 光合成が行われる条件や場所を確かめるために、次の①～③の手順で図のような実験を行った。文中の（ア）（イ）に当てはまる組み合わせとして、正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。 キ


① ふ入りの葉（緑色でない色が入った葉）の一部をアルミニウムはくでおおい、よく光を当てる。



② 熱湯につけてから、90℃の湯であたためたエタノールで脱色する。



③ 水で洗い、ヨウ素溶液につける。



光合成に「日光が必要であること」を確かめるためには、（ア）を比較し、光合成は「緑色の部分で行われていること」を確かめるためには、（イ）を比較する。

	ア	イ
a	AとB	AとC
b	AとD	AとC
c	AとB	BとC
d	CとD	BとD
e	AとC	CとD

14 次の図1のA～Cの地点の柱状図から、地層の広がり方を再現するために、図2のB、Cに地層をかきこむとき、アは何岩の層か。下のa～eから一つ選びなさい。

ク

図1

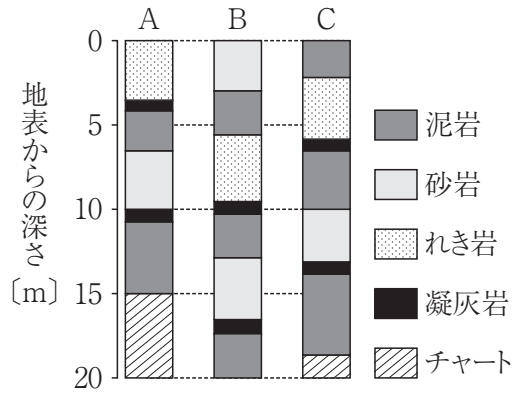
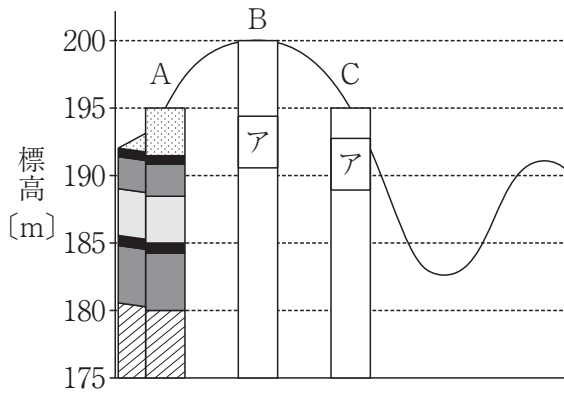


図2



- a 泥岩の層 b 砂岩の層 c れき岩の層
- d 凝灰岩の層 e チャートの層

15 ある金属の質量と体積を測ったところ、質量71.68g、体積8.0cm³であった。次の表からこの金属として、正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。

ケ

金属	密度 [g/cm ³]
アルミニウム	2.70
銀	10.50
銅	8.96
鉄	7.87
鉛	11.30

- a アルミニウム b 銀 c 銅 d 鉄 e 鉛

第3問

音 楽

16 次の楽譜は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第6節 音楽 に示されている共通教材のうちの一曲である。この曲と、同じ学年で取り扱う共通教材はどれか。下の a～e から一つ選びなさい。

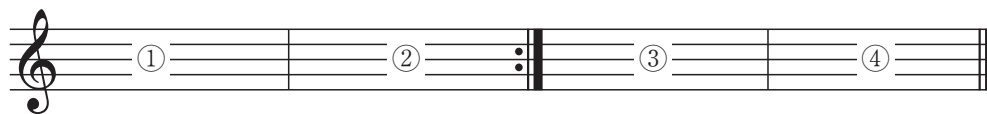
- a 「夕やけこやけ」 b 「うみ」 c 「茶つみ」
 d 「もみじ」 e 「とんび」

17 16のAに当てはまる拍子記号と楽譜中の1小節目の伴奏和音の組み合わせとして、適切なものはどれか。次の a～e から一つ選びなさい。

- a $\frac{4}{4}$ b $\frac{4}{4}$
 c $\frac{4}{4}$ d $\frac{2}{4}$
 e $\frac{2}{4}$

18 次の楽譜の演奏順序として、正しいものはどれか。下の a ~ e から一つ選びなさい。

ウ



a ①②③④①②

b ①②②③④

c ①②③③④

d ①②②③③④

e ①②①②③④

図画工作

19 次の文は、色彩について説明したものである。(①)～(⑤)に当てはまる語句の組み合わせとして、適切なものはどれか。下の a～e から一つ選びなさい。

エ

<p>光の色は、重ねて混ぜ合わせるほど明るさが (①)。このような混色を (②) 混色という。赤, 青紫 (青), (③) が光の (④) で, テレビはこの三つの色と (⑤) ですべての色を表示している。</p>

- a ① 増す ② 明度 ③ 黄 ④ 三原色 ⑤ 黒
- b ① 減る ② 減法 ③ 黄 ④ 三属性 ⑤ マゼンタ
- c ① 減る ② 減法 ③ 緑 ④ 三原色 ⑤ 白
- d ① 増す ② 加法 ③ 緑 ④ 三原色 ⑤ 黒
- e ① 増す ② 加法 ③ 黄 ④ 三属性 ⑤ 黒

20 次の写真の伝統的工芸品と製造されている都道府県の組み合わせとして、適切なものはどれか。下の a～e から一つ選びなさい。

オ

	伝統的工芸品	製造されている都道府県
a	<small>はこねよせぎざいく</small> 箱根寄木細工	神奈川県
b	<small>やまなかしつき</small> 山中漆器	石川県
c	<small>べっふたけざいく</small> 別府竹細工	大分県
d	<small>にぶたに</small> 二風谷イタ	北海道
e	<small>おおだてま</small> 大館曲げわっぱ	秋田県

21 次の写真の作品の作者を，下の a～e から一つ選びなさい。

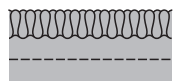



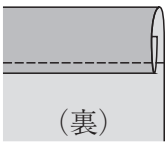
カ

- a 岡本太郎
- b 草間彌生
- c イサム・ノグチ
- d 村上隆
- e アルベルト・ジャコメッティ

第4問

家庭

- 22 布の縫いしろやすその始末の仕方と縫い目の図の組み合わせとして、適切なものはどれか。次の a ~ e から一つ選びなさい。

	a	b	c	d	e
始末の仕方	ロックミシン	ジグザグミシン	ちどりがけ	三つ折り縫い	まつり縫い
縫い目の図		 (裏)		 (裏)	 (裏)

- 23 循環型社会に向けた取組である 5R (Reduce, Reuse, Recycle, Refuse, Repair) とその意味の組み合わせとして、適切なものはどれか。次の a ~ e から一つ選びなさい。

		意味
a	Reduce	できる限り再使用を行う。
b	Reuse	修理して使用する。
c	Recycle	廃棄物の発生を抑制する。
d	Refuse	レジ袋などを断る。
e	Repair	資源ごみを再生利用する。

外国語活動・外国語科

24 次の(1)～(3)の対話について、(①)～(③)に当てはまる組み合わせとして、最も適切なものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。 ウ

(1) Man : Excuse me, but do you speak English?

Staff : Yes, I do. (①)

Man : Oh, excellent. What days are you open?

Staff : We are open every day except Mondays.

Man : OK. And what time are you open?

Staff : We are open from 9 a.m. to 11:30 p.m.

(2) Shun : Did you finish the slides for your presentation?

Olivia : Yes. (②)

Shun : Let's practice in the meeting room.

Olivia : Sounds good. I'll bring my computer.

Shun : OK, let's go.

(3) Ian : Masa, I heard you are leaving the company soon. (③)

Masa : Oh, Ian. Right. I decided to do an MBA abroad for a couple of years.

Ian : Wow. That must've been a difficult decision, especially when your company is riding high.

Masa : Well, actually, I'm worried if this is really the right time to leave the company. Plus, I wonder if there'll be a position available after I return to Japan.

Ian : I see your point.

a ① It took me a long time.

② How may I help you?

③ What's going on?

b ① How may I help you?

② It took me a long time.

③ What's going on?

c ① What's going on?

② How may I help you?

③ It took me a long time.

d ① How may I help you?

② What's going on?

③ It took me a long time.

e ① What's going on?

② It took me a long time.

③ How may I help you?

25 次の文で, (①) ~ (⑤) に当てはまる語の組み合わせとして, 最も適切なものはどれか。下の a ~ e から一つ選びなさい。

工

a ① consists ② require ③ corresponds ④ survive
⑤ enable

b ① corresponds ② require ③ consists ④ enable
⑤ survive

c ① consists ② enable ③ corresponds ④ require
⑤ survive

d ① enable ② require ③ consists ④ survive
⑤ corresponds

e ① corresponds ② require ③ consists ④ survive
⑤ enable

【選択問題 小学校】

第5問

学習指導要領

26 次の文は、平成29年7月小学校学習指導要領解説 国語編 第2章 国語科の目標及び内容 第2節 国語科の内容 3〔思考力、判断力、表現力等〕の内容 A 話すこと・聞くこと の領域における指導事項である。学習課程「話題の設定、情報の収集、内容の検討」の指導事項のうち第5学年及び第6学年に該当するものとして、正しいものはどれか。次のa～eから一つ選びなさい。 ア

- a 目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。
- b 話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。
- c 相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。
- d 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。
- e 身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。

- 27 次の文は、平成29年7月小学校学習指導要領解説 社会編 第4章 指導計画の作成と内容の取扱い 2 内容の取扱いについての配慮事項 に関する記述の一部である。(①) ～ (④) に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。 イ

- (1) 各学校においては、地域の実態を生かし、児童が興味・関心をもって学習に取り組めるようにするとともに、観察や見学、聞き取りなどの調査活動を含む具体的な体験を伴う学習やそれに基づく (①) の一層の充実を図ること。また、社会的事象の特色や意味、社会に見られる課題などについて、多角的に考えたことや選択・判断したことを論理的に説明したり、立場や根拠を明確にして議論したりするなど言語活動に関わる学習を一層重視すること。
- (2) 学校図書館や公共図書館、コンピュータなどを活用して、情報の収集やまとめなどを行うようにすること。また、全ての学年において、(②) を活用すること。
- (3) (③) などの施設の活用を図るとともに、身近な地域及び国土の遺跡や文化財などについての調査活動を取り入れるようにすること。また、内容に関わる専門家や関係者、関係の諸機関との連携を図るようにすること。
- (4) 児童の発達の段階を考慮し、社会的事象については、児童の考えが深まるよう様々な見解を提示するよう配慮し、多様な見解のある事柄、未確定な事柄を取り上げる場合には、(④) に基づいて指導するとともに、特定の事柄を強調し過ぎたり、一面的な見解を十分な配慮なく取り上げたりするなどの偏った取扱いにより、児童が多角的に考えたり、事実を客観的に捉え、公正に判断したりすることを妨げることをないよう留意すること。

- a ① 問題解決のプロセス ② 資料集 ③ 博物館や資料館
④ 有益適切な教材
- b ① 表現活動 ② 資料集 ③ 公民館や郷土資料館
④ 政府の公式見解
- c ① 対話的な学び ② 地図帳 ③ 公民館や郷土資料館
④ 政府の公式見解
- d ① 問題解決のプロセス ② タブレット端末 ③ 博物館や資料館
④ 政府の公式見解
- e ① 表現活動 ② 地図帳 ③ 博物館や資料館
④ 有益適切な教材

28 次の表は、平成29年7月小学校学習指導要領解説 算数編 第2章 算数科の目標及び内容 第2節 算数科の内容 2 各領域の内容の概観〔数学的活動〕に示されている「数学的活動一覧」の一部である。(①)～(④)に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。 ウ

	数量や図形を見だし、(①)活動	(②)から見いだした問題を解決する活動	算数の(③)から見いだした問題を解決する活動	数学的に(④)し伝え合う活動
第1学年	(以 下 略)			
第2学年				

- | | | | | |
|---|----------|-----------|--------|------|
| a | ① 自ら取り組む | ② 日常の事象 | ③ 既習事項 | ④ 表現 |
| b | ① 自ら取り組む | ② 身の回りの生活 | ③ 既習事項 | ④ 考察 |
| c | ① 進んで関わる | ② 身の回りの生活 | ③ 既習事項 | ④ 表現 |
| d | ① 進んで関わる | ② 身の回りの生活 | ③ 学習場面 | ④ 考察 |
| e | ① 進んで関わる | ② 日常の事象 | ③ 学習場面 | ④ 表現 |

- 29 次の文は、平成29年7月小学校学習指導要領解説 理科編 第2章 理科の目標及び内容 第1節 教科の目標 (1) 自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにすること に関する記述の一部である。(①) ~ (④) に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下のa~eから一つ選びなさい。

観察、実験などに関する技能については、(①)などを目的に応じて工夫して扱うとともに、観察、実験の(②)やそこから得られた結果を適切に(③)することが求められる。児童が(④)の(②)において、解決したい問題に対する結論を導き出す際、重要になるのは、観察、実験の結果である。観察、実験などに関する技能を身に付けることは、自然の事物・現象についての理解や(④)の力の育成に関わる重要な資質・能力の一つである。

- | | | | | |
|---|---------|-------|------|---------|
| a | ① 器具や装置 | ② 過程 | ③ 整理 | ④ 科学的探究 |
| b | ① 器具や機器 | ② 過程 | ③ 記録 | ④ 問題解決 |
| c | ① 装置や機器 | ② 過程 | ③ 表現 | ④ 科学的探究 |
| d | ① 器具や機器 | ② 方法 | ③ 表現 | ④ 問題解決 |
| e | ① 器具や装置 | ② 見通し | ③ 記録 | ④ 課題解決 |

- 30 次の文は、平成29年7月小学校学習指導要領解説 生活編 第3章 生活科の内容
第1節 内容構成の考え方 3 内容の構成要素と階層性 (1) 各内容の構成要素
に関する記述の一部である。(①) ~ (④) に該当する語句の組み合わせと
して、正しいものはどれか。下の a ~ e から一つ選びなさい。

低学年の児童に、よき (①) としての資質・能力を育成していくためには、
(②) 対象に触れ、活動することが欠かせない。そこでは、様々な対象につ
いて感じ、考え、行為していくと同時に、その学習活動によって関わる対象や
(③) への気付きが生まれ、それらが相まって学びに向かう力を安定的で持
続的な態度として育成し、(④) へと結び付けていくことが期待されている。

- a ① 学習者 ② 適宜 ③ 他者 ④ 確かな行動
b ① 生活者 ② 実際に ③ 自分自身 ④ 確かな行動
c ① 学習者 ② 実際に ③ 自分自身 ④ 質の高い学び
d ① 生活者 ② 適宜 ③ 自分自身 ④ 質の高い学び
e ① 学習者 ② 実際に ③ 他者 ④ 確かな行動

- 31 次の文は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第6節 音楽 第2 各学年の目標及び内容〔第5学年及び第6学年〕 2 内容 A 表現 に関する記述の一部である。(①) ~ (③) に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下のa~eから一つ選びなさい。 カ

A 表現

(1) 歌唱の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、(①) 表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつこと。

イ 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解すること。

ウ 思いや意図に合った表現をするために必要な次の(ア)から(ウ)までの技能を身に付けること。

(ア) 範唱を聴いたり、(②) の楽譜を見たりして歌う技能

(イ) 呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能

(ウ) 各声部の歌声や(③)、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能

- | | | | |
|---|--------------|------------|----------|
| a | ① 曲の特徴を捉えた | ② ハ短調及びイ短調 | ③ 副次的な旋律 |
| b | ① 曲想を感じ取って | ② ハ長調 | ③ 全体の響き |
| c | ① 曲想を感じ取って | ② ハ長調及びイ短調 | ③ 副次的な旋律 |
| d | ① 曲の特徴にふさわしい | ② ハ長調及びイ短調 | ③ 全体の響き |
| e | ① 曲の特徴にふさわしい | ② ハ長調 | ③ 全体の響き |

- 32 次の文は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第7節 図画
 工作 第2 各学年の目標及び内容〔第1学年及び第2学年〕 2 内容 A 表現
 に関する記述の一部である。(①) ~ (④) に該当する語句の組み合わせとし
 て、正しいものはどれか。下の a ~ e から一つ選びなさい。 キ

A 表現

(1) 表現の活動を通して、(①) に関する次の事項を身に付けることができ
 るよう指導する。

ア 造形遊びをする活動を通して、身近な自然物や (②) などを基に造
 形的な活動を思い付くことや、感覚や気持ちを生かしながら、どのように
 活動するかについて考えること。

イ 絵や立体、工作に表す活動を通して、感じたこと、(③) から、表
 したいことを見付けることや、好きな形や色を選んだり、(④) を考
 えたりしながら、どのように表すかについて考えること。

- | | | |
|---|-----------------|-------------|
| a | ① 創造 | ② 人工の材料の形や色 |
| | ③ 想像したこと、見たこと | ④ 形や色、材料の特徴 |
| b | ① 発想や構想 | ② 人工の材料の形や色 |
| | ③ 想像したこと | ④ いろいろな形や色 |
| c | ① 技能 | ② 身近な材料や場所 |
| | ③ 想像したこと | ④ 形や色、材料の特徴 |
| d | ① 発想や構想 | ② 身近な材料や場所 |
| | ③ 見たこと、伝え合いたいこと | ④ いろいろな形や色 |
| e | ① 創造 | ② 人工の材料の形や色 |
| | ③ 想像したこと、見たこと | ④ いろいろな形や色 |

- 33 次の文は、平成29年7月小学校学習指導要領解説 家庭編 第2章 家庭科の目標及び内容 第3節 家庭科の内容 A 家族・家庭生活 に関する記述の一部である。(①) ～ (④) に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。

「家族・家庭生活」の内容は、(1)「(①)と家族・家庭生活」、(2)「家庭生活と仕事」、(3)「家族や(②)との関わり」、(4)「家族・家庭生活についての課題と実践」の4項目で構成されている。

ここでは、課題をもって、家族や(②)と協力し、よりよい家庭生活に向けて考え、工夫する活動を通して、(①)を自覚し、衣食住などを中心とした(③)の大切さに気付くとともに、家族・家庭生活に関する知識及び技能を身に付け、日常生活の課題を解決する力を養い、家庭生活をよりよくしようと工夫する(④)を育成することをねらいとしている。

- | | | | | |
|---|---------|---------|-----------|----------|
| a | ① 自分の役割 | ② 地域の人々 | ③ 人々との関わり | ④ 実践的な態度 |
| b | ① 自分の成長 | ② 地域の人々 | ③ 人々との関わり | ④ 意欲的な態度 |
| c | ① 自分の役割 | ② 友達 | ③ 生活の営み | ④ 実践的な態度 |
| d | ① 自分の成長 | ② 友達 | ③ 人々との関わり | ④ 意欲的な態度 |
| e | ① 自分の成長 | ② 地域の人々 | ③ 生活の営み | ④ 実践的な態度 |

- 34 次の文は、平成29年7月小学校学習指導要領解説 体育編 第3章 指導計画の作成と内容の取扱い 3 体育・健康に関する指導 の記述の一部である。(①) ~ (③) に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下の a ~ e から一つ選びなさい。 ケ

(3) 学校における体育・健康に関する指導を、児童の発達の段階を考慮して、学校の教育活動全体を通じて適切に行うことにより、健康で安全な生活と豊かな (①) の実現を目指した教育の充実に努めること。特に、学校における (②) の推進並びに体力の向上に関する指導、安全に関する指導及び心身の健康の保持増進に関する指導については、体育科、家庭科及び特別活動の時間はもとより、各教科、道徳科、外国語活動及び (③) などにおいてもそれぞれの特質に応じて適切に行うよう努めること。また、それらの指導を通して、家庭や地域社会との連携を図りながら、日常生活において適切な体育・健康に関する活動の実践を促し、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎が培われるよう配慮すること。

- | | | | |
|---|-----------|--------|-------------|
| a | ① スポーツライフ | ② 保健指導 | ③ 給食の時間 |
| b | ① スポーツライフ | ② 食育 | ③ 総合的な学習の時間 |
| c | ① 運動習慣 | ② 食育 | ③ 休み時間 |
| d | ① スポーツライフ | ② 食育 | ③ 休み時間 |
| e | ① 運動習慣 | ② 保健指導 | ③ 総合的な学習の時間 |

- 35 次の文は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第10節 外国語 第2 各言語の目標及び内容等 英語 1 目標 (5) 書くこと である。(①) ~ (③) に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下のa~eから一つ選びなさい。

(5) 書くこと

ア 大文字, 小文字を (①) で書くことができるようにする。また, 語順を意識しながら音声で十分に (②) 簡単な語句や (③) を書き写すことができるようにする。

イ 自分のことや身近で簡単な事柄について, 例文を参考に, 音声で十分に (②) 簡単な語句や (③) を用いて書くことができるようにする。

- | | | | |
|---|-------|----------|----------|
| a | ① 筆記体 | ② 反復練習した | ③ 基礎的な技能 |
| b | ① 筆記体 | ② 反復練習した | ③ 基本的な表現 |
| c | ① 活字体 | ② 慣れ親しんだ | ③ 基礎的な技能 |
| d | ① 活字体 | ② 慣れ親しんだ | ③ 基本的な表現 |
| e | ① 活字体 | ② 反復練習した | ③ 基本的な表現 |

- 36 次の文は、平成29年7月小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編 第4章 指導計画の作成と内容の取扱い 第4節 道徳科の教材に求められる内容の観点 に関する記述の一部である。(①) ~ (③) に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下の a ~ e から一つ選びなさい。 サ

(「第3章 特別の教科 道徳」の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」の3)
 (1) 児童の発達の段階や特性, (①) 等を考慮し, 多様な教材の活用に努めること。特に, 生命の尊厳, 自然, 伝統と文化, 先人の伝記, スポーツ, (②) への対応等の現代的な課題などを題材とし, 児童が問題意識をもって (③) ・多角的に考えたり, 感動を覚えたりするような充実した教材の開発や活用を行うこと。

- | | | | |
|---|---------|-------|-------|
| a | ① 学校の実態 | ② 国際化 | ③ 多面的 |
| b | ① 地域の実情 | ② 情報化 | ③ 多面的 |
| c | ① 学校の実態 | ② 情報化 | ③ 多面的 |
| d | ① 地域の実情 | ② 国際化 | ③ 批判的 |
| e | ① 学校の実態 | ② 情報化 | ③ 批判的 |

【選択問題 特別支援学校】

第5問 次の1～4の問いに答えなさい。

1 次の表は、令和4年12月13日に文部科学省により示された「通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査結果について」に関するものである。

(1) 小学校・中学校の「学習面又は行動面で著しい困難を示す」児童生徒の割合として、に当てはまる正しい数値を、下のa～eから一つ選びなさい。

<小学校・中学校>

	推定値
学習面又は行動面で著しい困難を示す	<input type="text" value="ア"/> %

a 4.6 b 6.5 c 7.3 d 8.8 e 10.3

(2) 学校種別ごとの「学習面又は行動面で著しい困難を示す」児童生徒の割合として、～に当てはまる正しい数値を、下のa～eから一つ選びなさい。

	学習面又は行動面で著しい困難を示す	推定値		
		A	B	C
小学校	<input type="text" value="イ"/> %	7.8%	4.7%	2.0%
中学校	<input type="text" value="ウ"/> %	3.7%	2.6%	1.1%
高等学校	<input type="text" value="エ"/> %	1.3%	1.0%	0.5%

※ A：「学習面で著しい困難を示す」、B：「不注意」又は「多動性－衝動性」の問題を著しく示す、C：「対人関係やこだわり等」の問題を著しく示す」

a 0.9 b 2.2 c 5.6 d 8.2 e 10.4

- 2 次の文は、令和5年3月に文部科学省より示された「通常の学級に在籍する障害のある児童生徒への支援に係る方策について（通知）」の一部である。文中の ～ に当てはまる語句を、下の a～d からそれぞれ一つ選びなさい。

この度、文部科学省の下に設置された「通常の学級に在籍する障害のある児童生徒への支援の在り方に関する検討会議」において、令和5年3月13日に報告が取りまとめられました。

(中略)

具体的には、

- ・校長のリーダーシップの下、特別な教育的支援を必要とする児童生徒の実態を適切に把握し、適切な指導や必要な支援を組織的に行うための を充実させること
- ・児童生徒が慣れた環境で安心して通級による指導を受けられるように や巡回指導をはじめとする通級による指導を充実させること
- ・通級による指導を担当する教師等の専門性の向上を図ること
- ・高等学校における通級による指導の実施体制を充実させること
- ・特別支援教育に関する専門的な知見や経験等を有する特別支援学校における小中高等学校等への指導助言等の を充実させること
- ・よりインクルーシブで多様な教育的ニーズに柔軟に対応するため、特別支援学校を含めた2校以上の学校を一体的に運営するインクルーシブな学校運営モデルを創設すること

などについて提言されています。

a 多様な学びの場 b カリキュラム・マネジメント
c 学校運営協議会 d 校内支援体制

a グループ別指導 b 自校通級
c 他校通級 d 個別指導

a カウンセリング機能 b 一貫した支援
c 継続的な支援 d センターの機能

- 3 次の文は、特別支援学校学習指導要領解説（平成30年3月）各教科等編（小学部・中学部）第4章 知的障害者である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校の各教科 第2節 知的障害者である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校における指導の特徴について 3 指導の形態についての記述の一部である。文中の ～ に該当する語句を、下の a～d からそれぞれ一つ選びなさい。

知的障害者である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校においては、児童生徒の学校での生活を基盤として、 の流れに即して学んでいくことが効果的であることから、従前から、日常生活の指導、遊びの指導、生活単元学習、作業学習などとして実践されてきており、それらは「各教科等を合わせた指導」と呼ばれている。

各教科等を合わせて指導を行うことに係る法的な根拠は、 第130条第2項に、特別支援学校において「知的障害者である児童若しくは生徒又は複数の種類の障害を併せ有する児童若しくは生徒を教育する場合において特に必要があるときは、各教科、道徳科、, 特別活動及び自立活動の について、合わせて授業を行うことができる」とされていることである。

- a 発達や指導 b 興味や関心 c 学習や生活
d 指導計画や内容

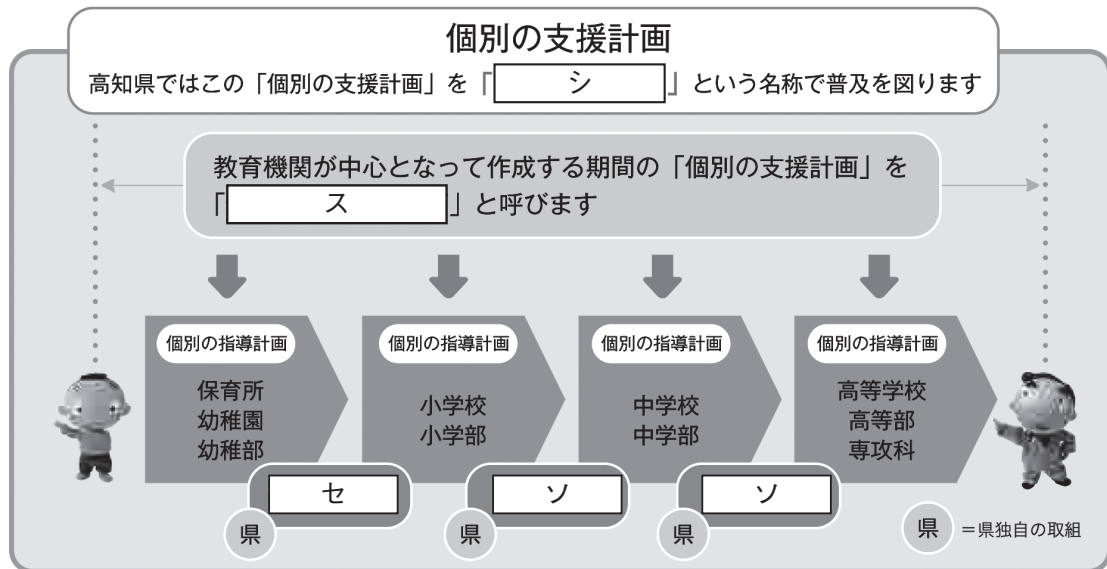
- a 教育基本法 b 地方公務員法 c 学校教育法施行令
d 学校教育法施行規則

- a 外国語活動 b 学級活動 c 総合的な学習の時間
d 総合的な探究の時間

- a 全部又は一部 b 全部 c 一部
d 特に示す部分

- 4 高知県教育委員会で作成した「高知県の特別支援教育 すべての子どもが輝くために」では、特別な支援を必要とする子どもたちへの切れ目のない支援を実現する仕組みとして次の図を示している。

図中の [シ] ~ [ソ] に当てはまる語句を、下の1~7から一つずつ選びなさい。



- | | | |
|-------------|--------------|--------------|
| 1 個別の教育支援計画 | 2 個別の移行支援計画 | 3 アセスメントシート |
| 4 つながるノート | 5 就学時引き継ぎシート | 6 キャリア・パスポート |
| 7 支援引き継ぎシート | | |

